

縦書き vs. 横書き どちらが読みやすい？ 書きやすい？

本紙「中込商店街だより」が急に横書きになってしまって、「なんじゃこりゃ?」と思った方もおいでではないでしょうか。

H17年の創刊から12年以上、縦書きで編集してきましたが、実は創刊当初から「横書きの方が良い」というご意見がありました。理由は「ヒトは目が横に並んでいるから横の視野の方が広い。文字を横に追う方が読みやすい」とか、「数字やアルファベットがあると縦書きは読みにくい」などです。ちょっと大げさですが編集担当としては12年間悩んできました。

日本語は縦書き

ところが、日本語は古くから縦書きにしてきたもので、今でも新聞は縦書き・右開きですし、多くの週刊誌・マンガ・小説も縦書きです。さらに自然科学の分野でも入門書や啓蒙書の新書版は縦書きが多いようです。また縦書きの場合の数字は漢数字で表現するのが基本でしたが、最近では1~3桁ぐらいの数字は組文字として横書きで表現することが多くなりました。

横書きも右から左へ

ちょっと昔の写真で、商店や会社の横看板が、右から左へ…

中込商店会

厚切りベーコンと下仁田ネギのカルボナーラ(780円)を頼みます。でも肉が大好きな隊員はハンバーガーレギュラー(880円)・若鶏のトマトソース(950円)・特選牛サーロインステーキ生姜焼き(200g・1690円)を次々と選んで頼んでいます。始めに

本紙 509号より、縦書きに組文字がある「うまいもんみっけ隊」の記事

のように書かれているものをご覧になったことがあると思いますが、元々縦書きの日本語を、上から下へ書き、改行すると書いた行の右ではなく左へ書くのですから、横長の場所を書くとき、縦書きで一行に一字となり、右から左へ書いていくことになります。

左横書きは官庁から?!

これも戦後のGHQによるローマ字採用勧告などにより、左横書きが主流となり、昭和25年ごろまでには新聞の横見出しや紙幣も左横書きになっています。

さらに行政機関の文書も昭和27年に内閣官房長官から「執務能力を増進する目的をもって、書類の書き方について(略)なるべく広い範囲にわたって左横書きとする」とされ、官庁の文書から縦書きが減ることになります。

なぜ横書きに?

本紙を横書きにした理由は、英語や数字を書きやすいということ

です。最近インターネット、スマホなどの関係で、URL=ホームページアドレスやアルファベットの用語を使わざるを得ないことが多くなりました。また、七夕やマルシェなどのイベントに参加していただくグループにもアルファベットの名称が増えてきました。

価格表記などの数字でも横の組文字と縦書きが混在すると読みにくいという点もあります。

本紙は左開きです

横書きになると段組みは左から右へ、右下まで読むと、次の右ページへと続きます。二つ折りのたった4ページですが、1面の次は右から左に開いていただき、2面・3面と続きます。



一六	一五	一四	一三	一二	一一	一〇	一九
心佐久平に広がる安輪	夜空にひらく憩いの園	夏空にはばたけ佐久の星	東信に響け躍進の轟き	夜空にきらめく繁栄の輝き	夜空にとどろく明日への響き	佐久平に光る希望の色	21世紀を彩る友情の輪
四号玉	特大	五号玉	特大	七号玉	大スタ	五号玉	超特大

H8年の千曲川河畔納涼花火大会のプログラム。縦書き漢数字のプログラム番号が読みにくいと感じていました。



ハイぶりっ子ちゃん
中込商店会協
特命宣伝部長

中込商店街だより

第510号



中込商店街のお得情報・お役立ち情報をお届けします。次回は3/3㊤に新聞折り込みに入ります。本紙ネット版も商店会サイトに掲載しています。

発行 中込商店会協同組合
〒385-0051 佐久市中込2-26-3
TEL 0267-62-5714・FAX 62-0361
Web http://nakagomi.jp
Mail info@nakagomi.jp
後援 佐久商工会議所

まちゼミ報告

地域協働で

1月23日から今年度第4回目のまちゼミを開催中です。この事業は「地域協働によるまちゼミ事業」という事業名があり、商店の者だけではなく、地域の名人・達人たちにも協力していただき多くのゼミを開催しています。

なかでも野沢南高校のふれあい同好会には平成25年11月の第5回まちゼミ(現在は22回目)から「スマホ・ケータイ使いこなし入門」の講座を担当していただき、もちろん当時の生徒さんたちは卒業してしまっていますが、メンバーが変わっても現在も続いています。

高校生とまちづくり座談会

2月8日㊤には、初の試みで高校生に参加していただき、講座というよりは、まちづくりのための座談会をオーガニックヘアサロンCellerで

開催しました。

目的は、高校生のハブステーション「中込駅」周辺に学生が立ち寄れるお店や場所が少なく、商店街も空き店舗が増える課題を抱えています。このような状況のなかで、高校生が中込に関して思っていることを聞き、一緒にまちづくりができないか探るためです。商店街の活動に若者のアイデアを生かし、

佐久での楽しみ、活躍の場を作りたいという思いでもあります。

◇中込・中込商店街について

- ・お店がふえてほしい。お店のシャッターがおりている。
- ・まちに活気がなく物足りない。寂しい→まちづくりに興味がある。元気にしたい。
- ・親が岩村田のまちづくりをしている。昔の中込の話をお聞きしたい。

(2面につづく)



高校生とまちづくり座談会
(2/8 オーガニックヘアサロンCellerにて)

スマホなどでカラーでご覧いただけます↓



各種ご宴会予約承ります

料理は3,000円より
(アルコール類持ち込みOK)

貸切りいたします。

コース料理 ¥2,500より
予約承ります

ステーキセット

(サラダ・ライス付き)

- 200g……………¥1,600 (税別)
- 250g……………¥2,000
- ステーキ丼……………¥ 980
- 豚ヒレ丼……………¥ 980

中込 3-15-12 レストランティーボーン
☎ 62-6151

